

いかに大問題を小さくするか?!<現代世界の大ジレンマに挑戦!!>. 2016/5/10

問題が解けると言うのは全体見通しが開通する事だ。その時、解答は小さく見えるはずだ。逆に難題とは問題が大き見えて見通しが立たない事だろう。実は簡明論理こそが全てだ。

\*この世界を奥の底で統括してるものは何か、..... ファウスト(ゲーテ).

[1]: 現代世界無能化の背景=ハイテク世界と専門家絶望時代!!!。

超大規模な大間違いを懸命に追求、究極の破滅にまい進する職業人。

**気候崩壊=真実真理を大規模に隠蔽する暴力崇拜の現代世界支配層!!!**

(1)致命的矛盾に無力な現代世界:

ソ連自主解散で敵を喪失したナチス由来の CIA 米軍需産業、其の苦肉の策がテロ偽旗戦争演出での軍事展開。2001/9/11 に米秘密部隊による自演テロで中東不法侵略開始、2007 年夏、地上破滅につながる大量メタンを海底に内蔵の北極海水層が最小を記録、翌年の 2008/9/15(Lehmann 破綻)、戦後初の米経済凋落が開始、後の現世界は政治経済&気候危機に進行、混沌ばかりが拡大、解決収束の見込みが殆ど無い無能状態化は世界事実だ!!。問題がでか過ぎる??!!!。

然るに政治経済法律等に関わる米欧の諸専門家は戦後の経済成長時代に裕福な家庭育ちの大学で秀才そろい見える。簡単に言えばお坊ちゃん育ちのエリート、豊かな親=権威追従型で反革新の保守。

周知如く米国戦後は冷戦構造下で強度の赤狩り=反共教育が徹底された、米人は骨身まで反共を強制された恐怖政治の記憶が強い。他方で欧州では偽テロで世間反発を作るグラジオ作戦で左翼一掃の CIA 作戦が展開されて、反共欧州の今が形成された。欧米以外にも米国圏内の中東アジアはこぞって反共右翼体制である。筆者が外資企業在勤時代に英会話学習があり、同僚が教師に「米国ハーバードやエールの学生はどこが優秀なのか?」と質問、「彼らはホトグラフィックメモリだ」、教科書を写真機にとる如く記憶してしまうと回答。保守主義の基礎は既存権威の踏襲であり、学習でそれが強化されると言う次第だ。欧米支配層は少数世襲である。現代米国は若年時代に裕福で育った高齢層が保守、レーマン後の米貧困化で育った若年層が革新の様だ。

(2)過当競争と言うあり地獄、資本主義体制下での雇用束縛:

戦後世界は米国を中心に資本主義エンジンに相当する技術主義崇拜が世界支配、その中心は技術者だが、彼らは高度専門家した結果、己の専門外には酷く無知になる傾向が強い。

技術評価は商品性能として明白化するものであり、技術者は其の評価に非常に神経質になる。科学者にしても論文性能は明白化するものであり、其の評価に神経質になる。彼らはかように業務評価と地位確保が一對なので保守的な事しかやらなくなる。世界はトータルを理解せずして、局所研究に一途まい進なのだからいびつで将来世界を不安定化する根源事象に取り組まない問題が発生する。特に気候変動=化石燃料大量消費資本主義体制にあり、この体制下で雇用にある研究者は反抗できない仕組みになっているのだ。だがそれ以前に大方の研究者と言うものは狭い自己の専門領域に固執し、全体理解などには程遠いと言うのが実情と見られる。之は一つの絶望である。だがその克服が不可能などという事はない。以下を一読願いたい。

## [2] : 論理と逆さま世界(the upside down world !!!).

\*諜報(騙し)世界では事象が逆さまになる..... Allen Daress(米 CIA 創設者)

\*もし世界が今日の如く逆さまならば、それを真っ直ぐに立て直さずシテよからうか。

<http://upside-down-world.org/main/>

**"If the world is upside down the way it is now, wouldn't we have to turn it over to get it to stand up straight?" -Eduardo Galeano**

先進強国米欧は民主主義を誇るが、過去現在と中南米を過酷に搾取の逆さまの歴史、ガレーノの辛らつな告発が upside down world。筆者自身もこの事実認識には時間を要した。

もし現実世界の信条が間違いにあるならば、正解は**論理反転**として否定命題になる。人は一度、思い込むと、**また圧倒的多数も間違いに同調してると**、この**論理反転=現状否定=革命**が容易に出来ないものだ。間違いを正す上でこの論理反転こそが筆頭重大事項になるので、以下にその基礎修練を真剣勝負でしようでないか。

(1)宇宙はどうして始まったのか??!!<世界の出生と神の秘密を知る!!>。

**以下(矛盾性と無矛盾性)が了解できると世界観が簡単に革命できる!!!**

有ならば始まりで無い、その有がどうして生じたかの始まりを説明せねばならない。

無ならば永久に無だ!!、これこそが実は大間違いです。

無ならば無でありつづけるとするのは現物質世界の現状の法則です。

**もし無ならば如何なる法則すらその存在を証明する手段が無い!!!。無法則だからこそ、無から有が発生できた(無法則=全知全能の万能世界!!!)**, 一度、物質有の世界になってそこで初めて物理法則が発生した<無矛盾性>。この論理反転こそは革命です。

**解説:** 現代物質科学の基礎=量子力学では**観測可能性対象**のみが意味を持つ<実証主義>。

観測可能対象の最大基本は事象Aが起きた時、その否定命題 not A は実現しない。

**\*無矛盾性**=事象Aとその否定命題 not A はWイメージとして同時に起こらない。

無矛盾性の前提に立つと原因→結果は常に一つになる。物質世界の数学化の基礎原点。

→現世問題として無矛盾性だけが秩序ある世界を構築可能に、

**\*矛盾崩壊定理**=事象Aとその否定命題 not A が同時に**実現(=真)**ならば、任意命題も真なり。何でも実現(**全知全能世界**)。事象が見える物質世界ではありえない。

→現世問題として矛盾実現<**間違いと嘘**>は秩序世界破綻に作用、

**例1)** 武器商人曰く、「この槍は如何なる矛も打ち破る、あの盾はいかなる槍にも破れない」。

しかるにある通行人が商人に問う。「その槍である盾を突いたならばどうなる??」

**例2)** 観測科学事実として**非物質世界=真空中**では物質と反物質粒子が同時に生成し、かつ瞬時に消滅と言う**真空偏極反応**の存在が公認されてる。  $0 = +a - a$ 。

無から有が生じるは通常の意味で**論理破綻=矛盾性**、**真空世界は矛盾世界<全知全能世界>**。

\*物質と反物質ではその物理量が±対称にあり、総和は0と言う意味だ。ただし例外がエネルギーであり、物質反物質粒子間の引力が負エネルギーで相殺する。超常現象とは現世と真空万能世界とのB波通信。

<http://www.777true.net/Scientifical-Mechanism-of-Prophecy-by-Paranormalities.pdf>

<http://www.777true.net/Proof-on-God.pdf>

(2) **原因→結果**。 この論理だけが有用な未来予測ノウハウだ!!!

what,who,why,when,where,how=**根源本質**を徹底追求で問題を簡易化する事だ!

\*無駄無用の過剰学習が現代人を駄目にする、ハーバードや東大の権威が世界を潰してる。人は原因→結果のメカニズム(論理と力学)追求訓練だけに徹底せねばならない。

**地上生命破滅気候変動地獄化を無視こそは現代世界の逆さま証明!!!**

(a)神は**真実正義博愛**(共に生きる)の生命秩序(論理)であり、

悪魔は**不正憎悪暴力**(共生否定=唯我独尊)の反生命反秩序(反論理)だ。人類史は有神論ユダヤ(民主主義階級闘争)と反ユダヤ無神論(世襲貴族独裁主義)の戦いの歴史。

(b)米石油屋 Rockefeller の世界的な**気候変動隠蔽+偽旗戦争工作**が世界破滅推進!!!、

ナチスは米資本の秘密支援で成立、敗戦後ナチス人材と技術を米が密輸入。

それが現代世界諸悪根源の暴力崇拜思想で動作の**CIA 軍産石油複合体**です。

(c)世界大衆は資本主義物質快楽主義の麻薬つけで大規模な真相認識麻痺を起こしてる。

現代資本主義は大衆の強欲をそそのかす事を基礎に動作している。

**強欲でかつ大失敗を無視&無能では救済が無い事は誰も判る。それが今の我々だ!!!**

これが現代世界破滅進行の原因であり、必然的に対策が判るだろう。

[3]: 如何に問題を解くか? = 解答可能な小さい? 課題!!!.

極めて粗い表現だが、人は最小限度の食糧とエネルギー、住居を確保すれば基本的に自由だ。

皆が一つ意識に統一できれば政治を動かして実現可能な内容だ。気候変動本格対処世界は

緊急の80%化石燃料削減の最小限度生活世界になる。技術的には不可能で無い、

**Die or Do\_Mending the Deadly Climate\_the Problem-Solution-Reaction**

[http://www.777true.net/Do-or-Die\\_Mending-on-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf](http://www.777true.net/Do-or-Die_Mending-on-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf)

[http://www.777true.net/Q-A\\_Die-or-Do\\_Mending-the-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf](http://www.777true.net/Q-A_Die-or-Do_Mending-the-Deadly-Climatethe-Problem-Solution-Reaction.pdf)